

2019年度事業報告書

1 財 団 運 営

全県コンベンション誘致事業及び指定管理事業を効率的かつ確実に実施できるよう、職員研修等の実施による人材育成及び組織体制の充実・強化を推進した。

(1) 理事会・評議員会の開催

①理 事 会 開催場所(米子コンベンションセンター)

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第115回	2019年5月20日	理事6人 監事2人	① 2018年度事業報告 ② 2018年度収支決算報告 ③ 2019年度収支補正予算 ④ 評議員会の招集 ⑤ 職務執行状況報告
第116回	2019年6月11日	理事6人 監事1人	① 理事長及び常務理事の選任 ② 理事長及び常務理事の役員報酬
第117回 (書面)	2019年7月24日	理事7人 (表決数)	① 書面評議員会の招集
第118回	2019年10月21日	理事7人 監事2人	① 諸規程等の改正 ② 職務執行状況報告 ③ 2019年度事業進捗状況報告
第119回 (書面)	2020年1月21日	理事7人 (表決数)	① 評議員会の招集
第120回	2020年2月18日	理事7人 監事2人	① 2020年度事業計画 ② 2020年度収支予算 ③ 諸規程の改正 ④ 職務執行状況報告

②評議員会 開催場所(米子コンベンションセンター)

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第57回 (定時)	2019年6月11日	評議員7人 監事 1人 理事長 常務理事	① 2018年度事業報告 ② 2018年度収支決算報告 ③ 評議員の補欠選任 ④ 監事の補欠選任 ⑤ 任期満了に伴う理事の選任 ⑥ 2019年度収支補正予算(報告)
第58回 (書面)	2019年7月31日	評議員9人 (表決数)	① 評議員の補欠選任

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第59回 (臨時)	2020年2月19日	評議員8人 監事 1人 理事長 常務理事	① 2020年度事業計画(報告) ② 2020年度収支予算(報告)

(2) 基本財産に関する事項

①基本財産の状況

2019年度の出捐金受入はなく、基本財産972,142千円であった。

[出捐状況]

(単位:千円)

区 分		2018年度までの 出捐金受入済額 A	2019年度 出捐金受入額 B	出捐金 受入額計 (A+B)	摘 要
行 政	鳥取県	500,000	—	500,000	
	米子市	150,000	—	150,000	
	鳥取市	50,000	—	50,000	
	倉吉市	30,000	—	30,000	
	境港市	20,000	—	20,000	
	市町村振興協会	100,000	—	100,000	
計		850,000	—	850,000	
民 間		122,142	—	122,142	405件 企業・団体・個人
合 計		972,142	—	972,142	

②基本財産の運用

国債(10年利付、20年利付)、地方債、電力債、定期預金により、基本財産の運用を行った。

[投資有価証券]

- 国債(利付10年債、利付20年債)
- 地方債(千葉県公募公債20年)
- 電力債(東北電力(株)一般担保付社債10年)

[定期預金の預入先]

- (株)山陰合同銀行米子支店

(3) 賛助会員に関する事項

①賛助会費収入額

2020年3月31日現在、ホテル、旅行代理店等コンベンション関連企業155社の加入により、3,280,000円の会費収入を計上した。

②賛助会員の加入状況

[賛助会員の構成及び口数]

業 種 別	会 員 数		口 数	
	2019年度	2018年度	2019年度	2018年度
ホテル、旅館	37	37	39	39
観光施設・ゴルフ場	13	13	13	13
関連企業	105	107	112	114
計	155	157	164	166

(4) 人材育成

①各種会議・研修会への参加

(ア)各種会議

誘致課	日本コンgres・コンベンション・ビューロー	総会、部会、人材育成研修
	中国四国地区コンベンション推進協議会	総会
	四都市コンベンションビューロー	連携会議
センター	鳥取県文化施設協議会	総会、実務研修会
	全国展示場連絡協議会	総会、ブロック会議、実務担当者会議
	国際会議場施設協議会	総会、実務担当者会議、リーダーズセミナー

(イ)研修会

【職場内研修】

研 修 名	実施時期	目 的
接遇研修	2019年 8月	接遇における効率的・効果的なコミュニケーションメソッドの習得
人権研修	2019年 7月～8月	人権問題への気づき、理解を深める
コンプライアンス研修	2019年12月	コンプライアンスの徹底・意識強化

【外部研修派遣】

ロジカルシンキング研修、BCP継続改善スキル研修、あいサポーター研修、鳥取県出資法人等合同研修（コンプライアンス、業務改善、資料作成）、会計研修 等

(5) CSR活動の推進

①コンベンションセンター周辺美化活動の実践（毎週月曜）、中海アダプトプログラム（年3回）及びボランティアロードin米子（年2回）等の環境保全、地域美化活動への参加

②鳥取県版環境システム（TEASⅡ種）への登録により、ゴミの削減等環境に配慮した財団及び施設運営の推進

・星取県ライトダウン・キャンペーンへの参加

2 誘 致 事 業

2019 年度はコンベンションセンターの長期改修工事や日韓関係の悪化、新型コロナ感染症の影響により、開催件数、参加人数ともに前年実績を大きく下回る結果となった。改修工事の影響により、学術・一般大会が少ない中、スポーツ、企業インセンティブ、合宿は前年を大幅に上回る見込みであったが、2月下旬から新型コロナ感染症の影響による中止が相次いだ。

MICE(海外インセンティブ)については、韓国、台湾での商談会への出展や現地旅行代理店へのセールスを推進したが、夏頃からの日韓情勢の悪化等による落ち込みが年間を通じて回復しなかった。

コンベンション誘致実績

区 分	年間目標		件数		参加人数	
	件数	参加人数	2019 年度	(2018 年度)	2019 年度	(2018 年度)
学 術	45	12,000	43	(51)	6,511	(12,568)
一 般	50	21,000	73	(72)	16,288	(24,215)
ス ポ ー ツ	50	33,000	61	(47)	33,816	(30,119)
企 業	20	7,400	7	(13)	4,740	(2,331)
M I C E	190	9,800	33	(93)	1,314	(6,381)
合 宿	130	13,000	108	(106)	10,921	(10,136)
計	485	96,200	325	(382)	73,590	(85,750)

コンベンション誘致進捗状況（2020 年度以降開催分）

区 分	2020 年度		2021 年度		2022 年度以降	
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
学 術	38	11,450	14	11,340	14	9,450
一 般	49	13,310	22	8,040	20	14,280
ス ポ ー ツ	42	20,970	16	7,940	3	1,300
企 業	4	3,520				
M I C E	1	286				
合 宿						
計	134	49,536	52	27,320	37	25,030

※ コンベンション誘致支援状況の詳細は資料1、2 のとおり

2019年度に開催決定した主なコンベンション

開 催 年 月	大 会 名 称	参加 者数	区分	開催地	主会場
2020年 10月	Broadband and Wireless Computing Communication and Applications (BWCCA)	200	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2020年 11月	塑性加工連合講演会	600	学術	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス
2021年 9月	日本心臓病学会学術集会	3,000	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2021年 9月	バイオ関連化学シンポジウム	500	学術	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス
2021年 11月	日本臨床細胞学会秋季大会	2,000	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2021年 12月	日中活動支援部会全国大会	650	一般	米子市	米子コンベンションセンター
2022年 4月	日本心エコー図学会学術集会	1,200	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2022年 9月	日本音楽療法学会学術大会	1,500	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2022年 10月	日本女性会議	2,000	一般	倉吉市	倉吉未来中心他

開催年月	大会名称	参加者数	区分	開催地	主会場
2023年10月	日本脊椎インストゥルメンテーション学会	600	学術	米子市	米子コンベンションセンター
2023年09月	日本糖質学会年会	600	学術	鳥取市	とりぎん文化会館
2023年10月	日本泌尿器内視鏡学会	2,000	学術	米子市	米子コンベンションセンター

(1) 誘致活動

県外のコンベンション主催者及び県内の大学・団体・行政等の関係者に対して、鳥取県でのコンベンション開催を働きかけた。

①誘致訪問件数実績

【誘致】※具体的コンベンションに対しての開催決定前交渉

地 域	訪 問 先 区 分(延べ件数)						計
	学術	一般	行政	企業	スポーツ	旅行代理店	
県 内	182	120	4	1	80	0	387
県 外	30	41	0	3	34	15	123
首都圏	30	41	0	3	34	0	108
関 西	0	0	0	0	0	15	15
中 国・四 国	0	0	0	0	0	0	0
国 外	0	0	2	5	0	63	70
計	212	161	6	9	114	78	580

②県人会、同窓会等を通じた情報収集及び人脈構築

鳥取県人会、高等学校同窓会の会員にコンベンションの開催効果をPRし、大会・会議の鳥取県での開催と各種情報提供を要請した。

(県人会) 東京鳥取県人会、鳥取県ファンの集い in 関西

(同窓会) 東京及び関西米城会(米子東高)、東京及び関西鴨水同窓会(倉吉東高)

③コンベンション開催意向調査

県内主催者を対象に、コンベンションの県内開催の意向及び関係諸団体の全国大会等の開催状況についてアンケート調査を実施した。

* 2019年度コンベンション開催意向調査実施先(7月実施)

鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校、県内各種団体
県内スポーツ団体、県内主要コンベンション施設、県・市町村観光担当課

④各種協議会・商談会への参加

(協議会)

・JCCB(日本コンGRES・コンベンション・ビューロー)総会	6月 17日	東京都
・JCCB第1回コンベンションビューロー部会	7月18～19日	福島市
・JCCB第2回コンベンションビューロー部会	12月 3～ 4日	木更津市
・中国・四国地区コンベンション推進協議会総会	7月11～12日	広島市
・四都市(鳥取、浜松、長野、福井)コンベンションビューロー連携会議	7月 18日	福島市
	12月 2日	東京都

(商談会)

・JNTO(日本政府観光局)台湾インセンティブセミナーへの出展

開催日	台中: 2019年8月6日(火) 台北: 2019年8月7日(水)
場所	台中: エバーグリーンローレンホテル台中 台北: シェラトンブランド台北ホテル
商談件数	台中: 旅行会社 15 件 台北: 旅行会社 15 件、企業 2 件

・JNTO2019 韓国インセンティブマートへの出展

開催日	2019年8月28日(水)
場所	ウェスティン朝鮮ホテル
商談件数	旅行会社 11 件、企業 2 件

・中国・四国地区コンベンション誘致懇談会への参加

中国四国地区のコンベンション推進機関 13 団体の共催により、首都圏のコンベンション主催者との商談会を開催し、鳥取県での開催を働きかけた。

開催日	2019年12月5日(木)
場所	品川プリンスホテル
商談件数	38 団体 (首都圏の各種業界団体、学術団体等)

・第 29 回国際 MICE エキスポ IME2020 への出展

JCCB、JNTO 主催の MICE 商談会に参加し、主に国内コンベンション主催者との商談を行い、鳥取県での開催を働きかけた。

開催日	2020年2月26日(水)
場所	東京国際フォーラム
商談件数	9 団体(コンベンションを主催する団体、大学等)

(2) 開催支援事業

コンベンション誘致を促進するため、県内で開催される大会・会議に対して主催者を支援する各種サービスを提供した。

①コンベンション開催助成金

(単位:件)

開催地	助成額 (千円)	0 ～ 50	51 ～ 100	101 ～ 200	201 ～ 300	301 ～ 500	501 ～ 1,000	1,001 ～ 1,999	2,000～	計	交付金額 (千円)
鳥取市		5	2	3 ^①	2	2 ^①	5	1	2	22	11,876
倉吉市		2	1	1						4	350
米子市		6 ^①	6	6 ^①	1	2	1	1	1	24	7,650
境港市				1						1	200
岩美町			1							1	100
若桜町		6 ^①	2	5	1					14	1,475
三朝町		4		1	1	1 ^①				7	845
湯梨浜町		7	3	7 ^①		1 ^①				18	1,779
伯耆町			1							1	100
大山町		23	10	5 ^①	1	1	1			41	4,625
南部町		2								2	100
日南町		2	1							3	200
計		57	27	29	6	7	7	2	3	138	29,300

※ 県外参加者の延宿泊数に応じて助成金を交付。

※ 2 市町で併催のものが 3 件、3 市町で併催のものが 1 件あるため、実開催件数は 133 件。丸数字は併催。

②コンベンションへの物的支援等 * 2019 年度 財団関与対象コンベンション 325 件

支 援 内 容	件 数	適 用
歓迎看板等の掲出	106	JR各駅、鳥取空港・米子鬼太郎空港、境港国際旅客ターミナル、会場等
コンベンションバッグの提供	110	
観光パンフレットの提供	116	県・各市町パンフレット、グルメガイド等
文化・観光施設割引券の提供	114	
地元特産品の提供	47	地酒等
郷土芸能、その他の提供	11	
物産販売斡旋	3	食のみやこ鳥取県のPR
観光案内コーナー設置	3	各市観光協会等と連携

(3) 調査企画事業

①コンベンション参加者アンケート調査

コンベンション参加者を対象とし、鳥取県についての意見・感想、支出経費等についてアンケート調査を実施した。また、アンケート回答者の利便性向上や集計業務の負担軽減のため導入したスマートフォンによる回答への移行推進も継続して行った。

* 2019 年度アンケート調査

実施方法	アンケート用紙配布 (Web回答可)	Webアンケートのみ	計
実施コンベンション件数	26件	8件	34件
アンケート対象人数	10,819人	2,367人	13,186人
回 収 件 数	902件	99件	1,001件
平均回収率	8.3%	4.2%	7.6%

②経済的波及効果の推計調査

コンベンションに対する県民の理解を深め、大会・会議等の誘致機運とホスピタリティの高揚を図るため、コンベンション開催による経済的波及効果を推計調査した。

③コンベンション情報説明会・交流会の開催

県内の主催者と賛助会員を中心としたコンベンション関連事業者及び観光関係者に、当財団の事業活動状況や次年度開催予定コンベンション等の説明を行うとともに、相互の情報交換の場として交流会を開催した。

開 催 日	2020年1月31日(金)
場 所	米子コンベンションセンター国際会議室
内 容	ビューロー事業及びコンベンション受入に係る状況説明 2020年度以降開催予定コンベンション紹介 地場食材を利用した懇親会料理による交流会
参 加 人 数	120人

(4) 広報宣伝事業

①ホームページによる情報発信

- ・2019年度来訪者数 28,849件(前年34,749件)
- ・2019年度ページビュー数 68,673件(前年71,792件)

②機関紙の発行

コンベンション開催情報等を掲載した機関紙「Heart Field TOTTORI」を発行した。

- ・発 行 月 年3回(6月、11月、2月)
- ・発行部数 2,300部(1回あたり)
- ・配 布 先 県内コンベンション主催者、コンベンション施設、全国ビューロー、行政機関(県市町村)、文化観光関連団体、交通機関、商工会議所、コンベンションボランティア、賛助会員、マスコミ等

③広報宣伝記事等の掲載

合宿情報誌「キャンパート」広告掲載等 9件

④文化・観光施設優待割引券の作製

コンベンション参加者のアフターコンベンションの誘発効果をねらうため、県内主要観光施設、文化施設の優待割引券(Web 版含む)を作成し、コンベンション参加者に配布した。

- ・作成部数 30,000 部 (消費税率改正による改訂版含む)
- ・掲載施設 46 施設(東部 16、中部 9、西部 21)

⑤大会歓迎ステッカー等の作製・掲出

コンベンション参加者への歓迎と地域住民へのコンベンション開催周知のため、歓迎ステッカー及びタクシーステッカーを作成し、開催期間中各商店街・賛助会員店等の店頭並びにタクシーに掲出した。

- ・作成部数 歓迎ステッカー 9 件 4,100 部 (日本小児麻酔学会第 25 回大会 等)
- タクシーステッカー 2 件 600 部 (第 38 回全国社会福祉法人経営者大会 等)

⑥誘致パンフレット等の作成

誘致支援制度の告知及び鳥取県PRのための誘致活動ツールとして、各種パンフレット等を作成した。

- ・「スポーツ施設ガイド」 1,000部
- ・「企業コンベンション支援チラシ」 500部
- ・「合宿開催支援チラシ」 2,000部
- ・「インセンティブ誘致パンフレット(繁体字)」 500部
- ・「販促用ノベルティ(USB)作成」 300個

⑦参加者提供用観光情報等集約コンテンツの作成

コンベンション参加者に事前に開催地の観光情報・食・イベント情報等を周知し、滞在・周遊を促すため、開催地域別の各種情報集約用コンテンツページを作成し、大会・学会等のホームページにバナー添付することにより情報発信を行った。(2020年3月より供用開始)

3 米子コンベンションセンター管理運営事業(指定管理事業)

2019 年度は特定天井耐震工事をはじめとする大規模改修による約9か月間のホール閉館期間を活用し、業務平準化や自主企画事業並びに危機管理体制の強化を目的とした組織改編へ向けた準備を推し進めた。各種研修や初の試みである自主企画コンサートの公募、危機管理室によるBCPの策定などを実施するとともに、併せて閉館による影響を強いられる利用者及び地域住民・事業者に対して工事内容や進捗状況等を定期的に発信し情報提供に努めた。

【年間利用実績】

	年 間 利 用 者 数	年 間 利 用 料 収 入
目 標	170,000人	64,000,000円
実 績	142,924人	57,291,240円
(2018年度)	(310,018人)	(113,046,500円)

【施設の利用状況】

大規模改修工事の為、多目的ホールと小ホールが約9か月間閉館となり、実質ホールの稼働は4～5月及び3月のみであった。一方、国際会議室と会議室は2月末までは稼働率、利用日数ともにほぼ前年並みの推移となった。しかし3月に入り新型コロナウイルス感染症による催事キャンセルの影響が拡大し、すべての施設において利用件数・日数ともに大きく減少した。特に多目的ホールは大型展示会3件を含む6件の催事がすべてキャンセルとなり、年間利用料収入目標を大きく下回る要因となった。

①施設の利用実績(利用日数、稼働率)

施設名称	2019 年度実績			2018 年度実績
	利用可能日数 A (日)	利用日数 B (日)	稼働率 B/A (%)	利用日数／稼働率 (日数)／(%)
多目的ホール	53	14	26.4	182 日／66.9
小ホール	70	42	60.0	234 日／77.0
国際会議場	308	202	65.6	199 日／66.1
会議室	2,632	1,908	72.5	2,080 日／75.8
計	3,063	2,166	70.7	2,695 日／74.4

(注)・利用可能日数＝年間日数－閉館日数－設備保守点検日数
・利用実績の推移は資料3、4のとおり

②減免利用実績 (件数、金額)

	2019 年度実績				2018 年度実績
	文化団体	学校行事	障がい者団体	計	計
件数	17	8	119	144	210
減免額	512,190 円	2,254,000 円	1,969,880 円	4,736,070 円	8,360,040 円

③催事種類別件数実績（会議室を除く）

（ ）内数字は 2018 年度通期実績

催し物類型		2019 年度				2018 年度 各類型別計
		施設内訳件数				
		多目的ホール	小ホール	国際会議場	計	
集 会	大会・式典	0(14)	6(15)	13(14)	19	43
	講演会・説明会	0(17)	3(63)	75(56)	78	136
	会議	1(5)	7(13)	7(12)	15	30
	その他	0(8)	0(5)	11(17)	11	30
展 示	展示会・見本市	1(16)	0(0)	7(6)	8	22
	その他	2(5)	0(0)	0(1)	2	6
音 楽	吹奏楽	2(1)	1(7)	0(0)	3	8
	ポピュラー	1(14)	2(4)	0(0)	3	18
	邦楽	0(0)	1(2)	0(0)	1	2
	その他	0(5)	10(37)	0(0)	10	42
芸 能	演劇	0(2)	0(6)	0(1)	0	9
	演芸	0(2)	0(1)	0(0)	0	3
	映画	0(0)	2(8)	4(0)	6	8
	その他	1(2)	1(7)	4(3)	6	12
その他		2(4)	5(17)	1(0)	8	21
計		10(95)	38(185)	122(110)	170	390

(1) 利用者サービス

①ワンストップサービス利用実績

サービスプラン名	2019 年度実績		2018 年度実績	
看板作成サービス	9 件	32,090 円	8 件	58,580 円
大会運営用貸出サービス	9 件	45,190 円	6 件	37,100 円
ごみ回収サービス	12 件	23,880 円	47 件	326,960 円
ピアノ調律サービス	0 件	0 円	0 件	0 円
テクニカルスタッフ増員サービス	0 件	0 円	1 件	27,000 円
国際会議場レイアウト楽得パック	61 件	1,914,260 円	63 件	1,962,060 円
館内LAN配線サービス	3 件	54,760 円	11 件	199,540 円
多目的ホール楽得展示パック	0 件	0 円	8 件	411,360 円
計	94 件	2,070,180 円	144 件	3,022,600 円

その他サービスプランの利用実績

サービス内容	備 考	2019 年度実績	2018 年度実績
多目的ホール練習プラン	多目的ホールの格安練習プラン	0 件/ 0 円	2 件/ 10,800 円
小ホール練習プラン	小ホールの格安練習プラン	0 件/ 0 円	0 件/ 0 円
小ホールピアノセットプラン	小ホールの格安練習プラン (ピアノ付き)	4 件/ 21,700 円	15 件/ 81,000 円
計		4 件/ 21,700 円	17 件/ 91,800 円

②利便施設の利用実績

利便施設名称	備 考	2019 年度利用実績	2018 年度実績
ビジネスコーナー	パーティションで仕切ったビジネス用デスクを設け、パソコンとプリンターを有料(15分 200 円)で利用できるコーナー。	337 件 /67,500 円 (一部延長による利用を含む)	348 件 /69,700 円
チケット・書籍販売コーナー	鳥取県内で開催されるイベントチケットの委託販売を請け負い、来館者へ販売。 また、地域の歴史や情報を取り扱う各種書籍も取扱い販売を行った。	・チケット販売手数料 65 件 /149,589 円	90 件/415,629 円
		・書籍販売手数料 4 件 / 191 円	20 件/ 1,471 円
計		406 件 /217,280 円	458 件/486,800 円

③利用者ニーズの把握

(アンケート調査実施状況)

時 期	項 目	概 要	実 績
2019.4～2020.3	アンケート調査	・利用者(主催者)にアンケートをお願いし、意見・要望を聴取し、サービスの改善や職員の接遇向上にも反映させた。また、その対応状況については、毎月ホームページで公開した。	2,722 件

(顧客満足度を高めるサービス改善への取り組み)

時 期	項 目	内 容	実 績
2019.4～2020.3	催事終了後の主催者への訪問	・大型催事の主催者・顧客へ催事終了後に訪問を行い、利用直後の感想や要望を直接伺うことで再利用につながるよう努めた。	3 件
2020.1.31	利用者懇談会	・団体顧客を対象に利用者懇談会を開催、意見・要望を聴取。サービスに反映するとともに課題を検討した。	9 団体 11 名

(利用者の声を踏まえた改善)

時 期	項 目	内 容
2019.10～規定整備開始 2020 年度運用開始	第 2 会議室の半面利用制限(1 ヶ月前予約)解除	第 2 会議室を半面専用とし、通常同様 6 ヶ月前予約可能とすることで、少人数(20 人以下)会議室利用者の利便性向上を図る。分割利用を第 2 会議室に集約化することで、貸出業務の効率化も図る。

(2) 利用促進

・営業実績

地 区	訪 問 先	訪問件数
山陰地区営業件数	企業・各種団体等	13
県外営業件数	京阪神地区(団体・企業等)	1
アフターフォロー訪問	山陰・阪神地区(企業・各種団体)	3
TEL セールス等	企業・各種団体等	17
地域連携・自主企画等	各種団体等	6
計		40

・営業成果

利用施設	催事獲得件数
多目的ホール	9
小ホール	0
国際会議場	0
その他	2
計	11

(3) 広報関連

- ①イベントガイド発行(隔月 20 日・5 千部)鳥取県西部エリアを中心に配布した。
- ②中海テレビの文字放送番組「生活チャンネル」(毎日放送)にて催し物情報を放映した。
- ③ホール改修工事期間中の進捗状況を含めた情報を専門紙並びにセンター公式ウェブサイトにて定期的(6 月～3 月、毎月 1 回)に発信した。
- ④リニューアルオープンに合わせ、工事完成内覧会(専門業者対象)、鳥取県公立文化施設協議会研修会を開催し、関係者へ改修工事概要を広く発信した。
- ⑤日本海新聞紙面にリニューアルオープンに合わせ特集記事広告(職員座談会形式)を掲載した(3 月 5 日掲載)。

(4) 地域連携

- ①食のみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会(行政、マスコミ、農協等による実行委員会組織)に参画し、センターから米子駅前にかけて開催された「第6回農と食のフェスタ in せいぶ」(国際会議室にて米フェスタ 2019:開催日程2019.10.19～20)の企画運営に携わった。
- ②よなご歩き愛です実行委員会に参画し、「第4回ハロウィンウォーキング」(2019.10.20)の企画運営に携わった。
- ③中海の歌プロモーション動画制作委員会事務局と連携し、2020年度に多目的ホールでの記念鑑賞会を企画提案した。

(5) 施設管理

危機管理の強化を図り、実用的な訓練を実施した。保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがあるものに対して早期修繕・予防修繕を実施し、利用者に快適な空間を提供した。

また、危機管理室を新設し公共施設としての役割・ニーズを取り入れたBCPを策定した。各災害時の対応強化を図るとともに、今後必要となる未整備事項については県・市に対して積極的に提言を行っていく。

項 目		概 要
危機管理	避難誘導訓練 (年2回実施)	・消防署立会いにより、避難誘導訓練を実施した。(入居団体、常駐委託業者も参加) ・地震避難誘導訓練は、職員を来館者役(障がい者役)として誘導を体験し、障がい者の視点に立った誘導方法を確認した。 ・避難誘導訓練を動画に記録するとともに防火管理員会で動画を確認し、誘導體制・誘導方法の更なる強化を図った。 ・消防用設備の説明会を入居団体・常駐委託業者も含めて実施し、使用方法の理解を深めた。
	救命救急講習 (年1回実施)	・応急手当普及員資格を有する職員主導で救命救急訓練(救命入門コース)を職員が受講し、救命技能の向上に努めた。(入居団体、常駐委託業者も参加)
安全・快適な施設づくり		・徹底した日常点検及び定期点検結果を踏まえて、設備のトラブル発生を未然に防ぐ予防保全を積極的に行った。 ・警備員の日常巡回を施設内に併せて外回りも実施し、敷地内に限らず、周辺環境の安全管理を強化した。 ・清掃、常駐管理、安全管理等の委託業者と定期的な連絡を密に行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。

(6) グリーンコンベンションの取り組み

①主催者・利用者に対する啓発

来館者に財団の基本方針を示すとともに、3R推進を主催者に広く呼びかけを行った。

②鳥取県版環境管理システム(TEASⅡ種)に基づく環境改善

TEASⅡ種の要求項目に基づく会館運営を実施

(7) 自主企画事業

①ビッグシップ・ナイトクルージング

会場を従来の多目的ホール・ホワイエから全面 LED 照明を導入した小ホールに移し、リニューアル記念イベントとして探検ツアーと同時開催で企画した。また、初めて出演及び企画を公募制とし、センター職員と共同で運営にあたる方式を採用した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し開催中止を決定した。

時 期	概 要	参加人数
2020.3.29	ビッグシップナイトクルージング～春の日の夕暮 宮本美香サクスライブ～ 【出演・企画】宮本美香(sax)、三浦芳男(pf)	開催中止

②ビッグシップ探検ツアー

多目的ホール・小ホールを中心に改修工事の披露の機会として大人限定企画として企画。リニューアル記念イベントとしてナイトクルージングと同時開催としたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止を決定した。

時 期	概 要	参加人数
2020.3.29	ビッグシップ探検ツアー～大人の社会科見学版～ センターの特色と魅力を広く知っていただくため、通常見ることや立ち入ることのできない舞台裏の見学等を実施した。 (平土間から客席の転換、地下ピット・舞台機構見学、音響・照明・舞台効果装置等の操作体験)	開催中止

(8) 研修実績

研修	実施状況
会館運営スキルアップ研修 【対象】 舞台技術担当職員 【期間】 2019.6～2020.1	9 月 12 日(木) 舞台吊物設備研修 安来市総合文化ホールアルテピア (2 名) 9 月 13 日(金) 舞台吊物設備研修 フェニーチェ堺 (2 名) 10 月 10 日(木) 舞台照明設備研修(工場検査) 東芝ライテック栃木工場 (3 名) 11 月 26 日(火) 舞台吊物設備研修(工場検査) 新納電機高槻工場 (3 名) 1 月 15 日(水) 落下防止研修 安来市総合文化ホールアルテピア (4 名)
外部派遣研修 【対象】 舞台技術担当職員 【期間】 2019.7.17～9.5 2019.9.2～9.29	鳥取県文化振興財団に 2 名を約 1 か月間ずつ派遣。 今回改修される当館の舞台吊物機構と同様の機構を有する、とりぎん文化会館及び倉吉未来中心での実地技術研修に加え、自主企画運営や催事対応などの研修も実施した。
リニューアル設備研修 【対象】 舞台技術担当職員 【期間】 2020.1～2020.2	改修後の新設備(舞台吊物、照明)を安全かつ確実に運用するための慣熟実地研修。

職場内相互研修 【対象】 施設利用担当職員 舞台技術担当職員 【期間】 2019.6～2020.3	施設利用担当職員の舞台技術業務と舞台技術担当職員の施設利用業務（予約受付、会議棟運営等）の相互研修を日常勤務シフトに組み込み実施。 1人あたり平均累計時間 68時間
---	---

4 地域振興事業基金事業

基金を活用した利用者団体への支援事業や自主企画事業の実施は、センターと地域及び街や人を結ぶかけはしであり、ファンやサポーターを増やす重要な要素として独自の特色ある事業を展開した。

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

①利用団体支援事業

多目的ホール及び国際会議場を連続3日以上利用する大規模催事の主催者へ助成金を交付した。また展示会を開催する新規顧客獲得に向けた「新規利用者助成金」制度を活用し新規利用の促進を通じて、コンベンション振興を図った。

（利用者支援事業助成金交付状況）

内 容	件 数	助成金額
長期利用者	4 件	210,000 円
新規利用者	1 件	100,000 円
合 計	5 件	310,000 円

(2) 地域の文化活性化に資する事業

①アート交流ひろば

鳥取県西部に活動拠点を置く展示を主体とした文化団体を対象に作品発表の場を提供するとともに地域住民の交流を創出する展示会を実施した。

《情報プラザミニ展示会》

時 期	概 要	参加人数
2019.8.26～9. 1	「ありがとうの心を育むぐるぐるアート展」 開催団体:ぐるぐるアート世話人会(イラスト)	144 人
2019.9. 2～9. 8	「はらだとしこ詩画てがみ教室合同展」 開催団体:はらだとしこ詩画てがみ教室(絵画)	566 人
2019.9.9～9.15	「青己はなね個展「青い夢」」 開催団体:青己 はなね(イラスト)	473 人

②小ホール遊歩道特別展

小ホール前の遊歩道の有効活用を図るため、地域の情報発信・交流の場として壁面を利用した特設展示コーナーを提供。

時 期	開 催 内 容	入場者数
2019.4.2～4.15	「第1回とっとりけんせつ魅力発信フォトコンテスト入賞作品の写真展示」及び「建設産業(変わる建設現場)(変わる労働環境)等のパネル展示」 【主催者】公益財団法人鳥取県建設技術センター 【出展数】写真 12 点、パネル 9 点	約 1,600 人 (期間小ホール入場者数より推計)
2019.4.26～5.16	「2019 年度児童福祉週間における児童絵画展」 【主催者】米子市子育て支援課 【出展数】絵画 3 点(3つの保育園の園児らによる作品)	約 1,000 人 (期間小ホール入場者数より推計)

2019年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2020年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

2019年度コンベンション開催助成金交付一覧（全県誘致事業）

開催期日	コンベンション名称	種別	参加者 (人)	開催地	開催主会場	助成金 (千円)
6月7日～ 6月8日	日本ビタミン学会第71回大会	学術	302	鳥取市	とりぎん文化会館	800
6月14日～ 6月15日	第132回日本医学放射線学会中国・四国地方会 第54回日本核医学学会 中国・四国地方会	学術	210	米子市	ANAクラウンプラザホテル米子	150
6月15日～ 6月16日	第111回日本消化器病学会中国支部例会	学術	460	米子市	米子コンベンションセンター	200
6月29日～ 6月29日	第106回日本神経学会中国・四国地方会 第28回日本神経学会中国・四国地区生涯教育講演会	学術	262	米子市	米子市文化ホール	100
7月6日～ 7月6日	第32回日本レーザー医学会関西地方会	学術	78	米子市	米子コンベンションセンター	100
8月24日～ 8月25日	第34回日本大脳基底核研究会	学術	82	米子市	皆生グランドホテル天水	200
9月14日～ 9月14日	第1回日本フットケア・足病医学会 中国四国地方会学術集会	学術	148	倉吉市	倉吉未来中心	50
9月14日～ 9月16日	日本芝草学会2019年度秋季鳥取大会	学術	164	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス	600
9月21日～ 9月22日	第72回中国四国産科婦人科学会学術講演会	学術	266	米子市	米子コンベンションセンター	50
9月25日～ 9月26日	日本作物学会第248回講演会	学術	291	鳥取市	とりぎん文化会館	1,000
10月26日～ 10月26日	令和元年度(第70回)電気・情報関連学会中国支部連合大会	学術	330	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス	50
11月6日～ 11月7日	日韓合同国際シンポジウム (AFELiSA) 2019年度大会	学術	148	米子市	米子コンベンションセンター	1,600
11月9日～ 11月10日	日本災害復興学会2019年度鳥取大会	学術	111	鳥取市	鳥取大学鳥取キャンパス	200
11月13日～ 11月15日	第34回信号処理シンポジウム	学術	150	鳥取市	とりぎん文化会館	600
11月15日～ 11月17日	植物化学調節学会第54回大会	学術	207	鳥取市	鳥取大学、とりぎん文化会館	200
11月16日～ 11月17日	日本小児麻酔学会第25回大会	学術	671	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール	2,000
11月20日 11月23日	第36回日韓国際セラミックスセミナー	学術	178	鳥取市	とりぎん文化会館	1,800
11月23日 11月24日	第72回日本細菌学会中国四国支部総会	学術	60	米子市	米子市文化ホール、米子コンベンションセンター	50
【学術】参加者小計			6,511	【学術】助成金小計 18件		9,750
5月21日～ 5月21日	日本ケーブルテレビ連盟中国支部第33回総会	一般	296	米子市	ANAクラウンプラザホテル米子	100
6月4日～ 6月4日	私鉄総連第4回中央委員会	一般	237	鳥取市	ホテルニューオータニ鳥取	300
6月19日～ 6月20日	第17回中国地区2・3級普及指導員グラウンド・ゴルフ研修交歓大会	一般	499	湯梨浜町 鳥取市	ハワイアロハホール コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク	150
9月11日～ 9月13日	第43回TKC中国会秋期大学	一般	441	伯耆町	ロイヤルホテル大山	100
9月12日～ 9月13日	第38回 全国社会福祉法人経営者大会	一般	974	鳥取市	とりぎん文化会館	1,000
【一般】参加者小計			16,288	【一般】助成金小計 5件		1,650
7月5日～ 7月9日	令和元年 西日本学生ソフトテニス選手権大会	スポーツ	1,037	鳥取市	コカ・コーラウエストスポーツパーク、鳥取大学鳥取キャンパステニスコート	2,000
7月12日～ 7月14日	第32回中国市役所バドミントン大会	スポーツ	258	鳥取市	鳥取産業体育館	100
7月13日～ 7月14日	第65回全日本総合男子ソフトボール選手権大会中国地区予選会 第71回全日本総合女子ソフトボール選手権大会中国地区	スポーツ	376	米子市	淀江球場、淀江スポーツ広場、どらドラパーク米子スポーツ広場	100
8月3日～ 8月4日	第33回小学生バレーボール中国大会	スポーツ	611	鳥取市	コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク県民体育館	250
8月24日～ 8月25日	第54回全国高等専門学校体育大会	スポーツ	500	米子市	鳥取県立米子産業体育館、鳥取県立武道館	500
10月18日～ 10月21日	第18回全国社会人9人制バレーボール西ブロック男女優勝大会	スポーツ	1,063	鳥取市	コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク鳥取県民体育館、鳥取産業体育館	2,000
10月19日～ 10月20日	第15回中国ブロック小学生ハンドボール交流大会	スポーツ	460	境港市	境港市民体育館、第二体育館	200
1月11日～ 1月13日	第39回中国ミニバスケットボール交歓大会	スポーツ	1,187	岩美町 鳥取市	岩美町民体育館 コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館	500
【スポーツ】参加者小計			33,816	【スポーツ】助成金小計 8件		5,650
4月9日～ 4月11日	デジタルハリウッド大学新入生研修	企業	295	米子市	皆生グランドホテル天水、米子コンベンションセンター	500

開催期日	コンベンション名称	種別	参加者 (人)	開催地	開催主会場	助成金 (千円)
1月16日～2月20日	2019年度京都信用金庫「皆生温泉名湯の旅」	企業	1,330	米子市	皆生つるや	1,000
【企業】参加者小計			4,740	【企業】助成金小計 2件		1,500
大学サークル等合宿			10,921	【合宿】助成金小計 100件		10,750
総件数 325件	参加者数総合計		73,590	助成金総合計 133件		29,300

2019年度 利用者支援助成金交付実績
(米子コンベンションセンター地域振興事業基金事業)

助成種別	交付先分類		件数	助成金(円)
長期利用者助成	県内	団体	2	105,000
長期利用者助成	県内	企業	1	60,000
長期利用者助成	県外	大学	1	45,000
長期利用者助成 計			4	210,000
新規利用者助成	県内	企業	1	100,000
新規利用者助成 計			1	100,000
合 計			5	310,000